

# 小洞谷第2号砂防堰堤その2工事における安全対策について

小洞谷第2号砂防堰堤その2工事

(工期:平成22年3月6日～平成22年12月3日)



坂本土木株式会社

現場代理人 ○岡田 壽男

監理技術者 岡田 壽男

## 1、はじめに

本工事は、神岡町寺林地先にある小洞谷において、下流域に生活する人々や国道41号を「土砂災害から守るため砂防堰堤を建設する」工事です。

小洞谷の沢水は多くの方々が利用され、生活には欠かすことが出来ない大切な資源です。自然環境に配慮し、水質保全に努めながら施工を行いました。



## 【工事概要】

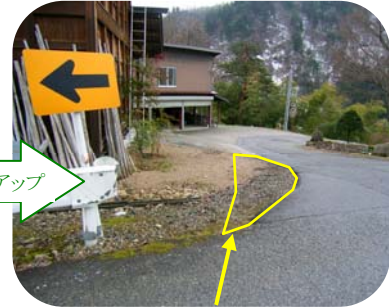
工種	種別	数量	備考
・砂防土工	掘削	2130m <sup>3</sup>	
	盛土・埋戻し	1630m <sup>3</sup>	
・法面工	法面保護工	160m <sup>2</sup>	
・コンクリート堰堤工	堰堤本体工	1式	
	副堰堤工	1式	
	側壁工	1式	
	水叩工	1式	
	垂直壁工	1式	
・かご工	かごマット工	1式	
・鋼製堰堤工	鋼製堰堤本体工	1式	
・仮設工	仮水路・工事用道路	1式	

## 2、安全対策

・当現場の施工は、集落内市道を資材運搬路として使用させて頂きながらの工事でありました。そのため地元との調整を図りながら、道路を安全に通行するため以下の対策を行いました。

工事着手時

① 市道事前調査の実施(危険箇所点検・現状確認)

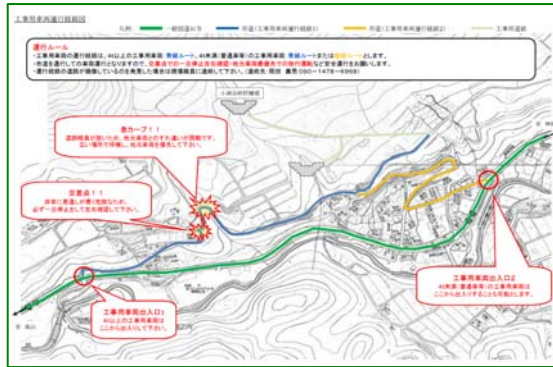


危険箇所のリストアップ

※地元代表者の方々に同行して頂いた※

大型車脱輪の可能性あり!

② 調査結果をもとに、「**工事用車両運行経路図**」を作成 → 関係者に周知



施工中

③ 道路点検の実施

・点検は日常点検及び、定期点検(1回/月)の頻度で実施。



※日常点検状況※



※定期点検状況※

項目	点検項目	点検結果	備考
日常点検	路面状況	○	
	路肩状況	○	
	排水状況	○	
	橋梁状況	○	
	ガードレール	○	
	標識	○	
	その他	○	
	点検者	〇	
	点検日時	〇	
	点検場所	〇	

※日常点検記録※

項目	点検項目	点検結果	備考
定期点検	路面状況	○	
	路肩状況	○	
	排水状況	○	
	橋梁状況	○	
	ガードレール	○	
	標識	○	
	その他	○	
	点検者	〇	
	点検日時	〇	
	点検場所	〇	

※定期点検記録※

施工中

④ 道路補修資材の常備と、道路環境整備の実施



・道路補修資材を常備し、日常点検により発見された不良箇所等を迅速に改善する事により、車両が安全に通行できるよう道路の環境整備を行いました。

(主な常備資材)

- ・路盤材、常温合材、土のう(砂入)、土方道具等

道路舗装等修繕実施



道路環境整備



⑤ 交通誘導員の配置

- ・大型車両が通行する際は、一般車両との接触事故等を防止するため、主要交差点に交通誘導員を配置しました。

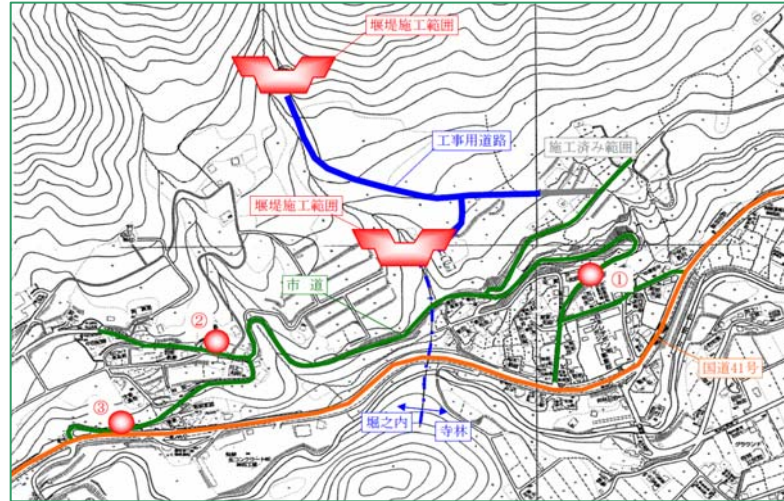


※交通誘導員配置状況※

施工中

⑥ 大型車両通行 ”有無” の情報提供

- ・道路を通行される一般ドライバーの方々に、大型車両通行に対する情報提供を工事看板により行い、出会い頭事故等の防止に努めました。(●印 → 3箇所設置)



無し ↔ 有り



工事完了時

⑦ 市道現状の確認

- ・工事完了にともない、使用させて頂いた集落内市道が工事により損傷していないか・・・?の確認を、地元代表者立会いのもと実施しました。



- ・工事完了後も道路を安全に使用出来るよう、地元関係者の方々に確認して頂きました。

※道路立会い確認実施※

### 3、おわりに

今回の工事は地元関係者の方々のご理解と、ご協力があつてこそ無事故で工事を終える事ができたと思います。工事関係者がどれだけ努力しても、そこに関係する皆さんの協力がなければ工事を円滑に進める事ができないと思います。

私たち土木工事の現場は、同じ環境の中での作業は一つとしてありません。新しい現場の特長を早期に把握し、その環境にあった安全対策を計画する事が大切であると考えます。

今回の工事で実施した安全対策もまだまだ不十分な点が多々ありましたが、監督職員の方々のご指導、並びに工事に関係する皆様方が安全意識を高く持って協力して頂いた結果、『無事故』で工事を竣工させる事が出来たと感謝致しております。